

復興支援道路【東北横断自動車道釜石秋田線】

秋田市建設技術協会が現地を視察します。

東北横断自動車道釜石秋田線（釜石～花巻）は、岩手県における東日本大震災からの復興に向けてリーディングプロジェクトとなる復興支援道路です。

【遠野～宮守】間は、平成27年度の開通（無料区間！※）に向けて工事が全面展開しているところです。

この度、秋田市建設技術協会の皆様が、事業への理解を深め、工事の進捗状況を把握するとともに、会員の建設技術向上を目的として現地視察を行いますのでお知らせします。

※東和ICから以東については、無料で通行することができます。

記

1. 日 時：平成26年11月12日（水）午後1時00分から午後3時00分
（雨天決行しますが、大雨・災害等により中止する場合があります。）
2. 集合場所：道の駅「遠野風の丘」（遠野市綾織町新里）
3. 見学現場：宮守IC～遠野IC間の約9km
※遠野IC、鱒沢構造物工、中沢改良工、下綾織法面工
4. 見学者：秋田市建設技術協会（会員36名）
5. その他：取材をされる際は、午後1時00分までに集合場所にお越しください。

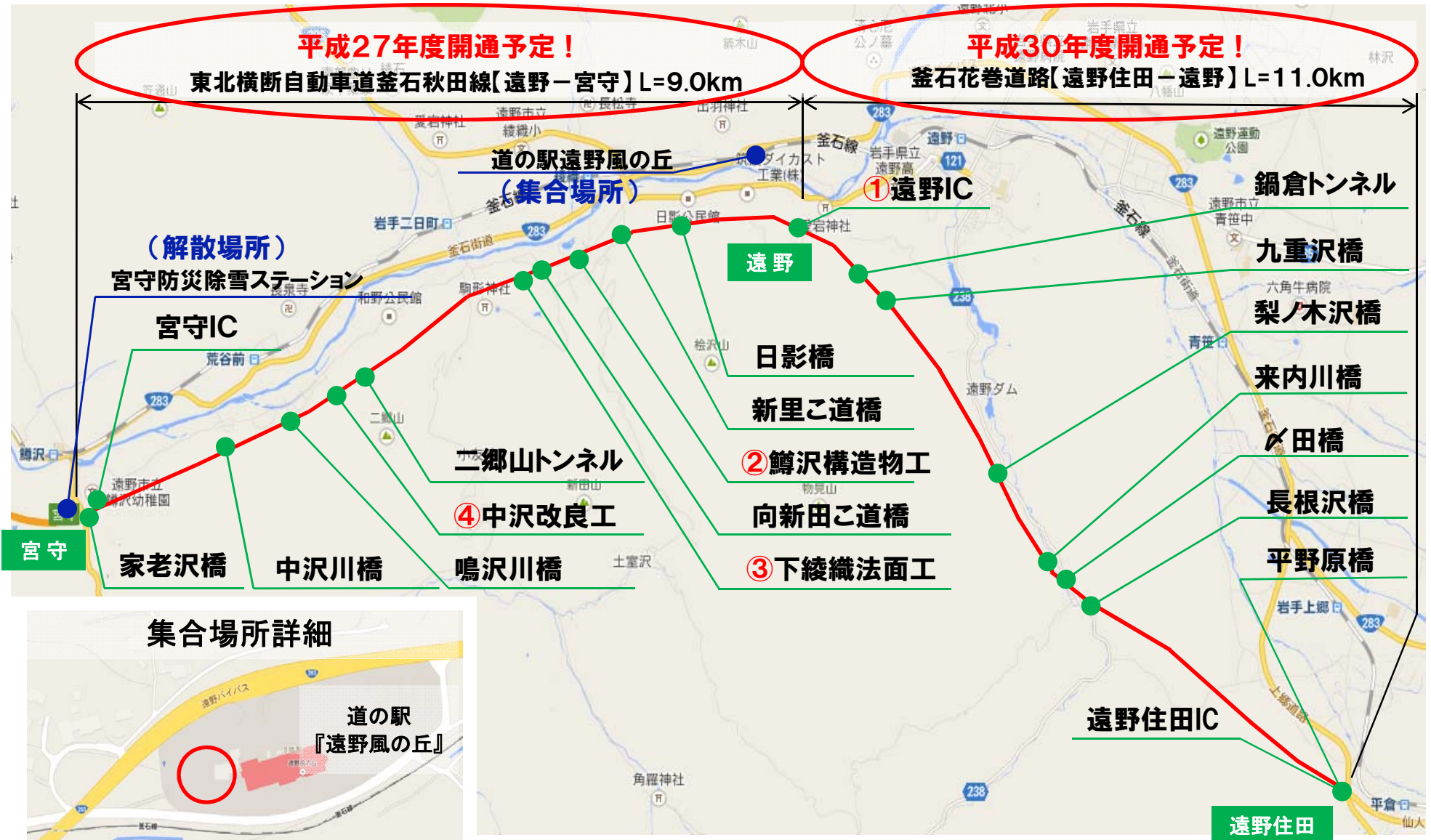
《発表記者会：岩手県政記者クラブ・花巻記者クラブ・東北専門記者会》

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
花巻国道出張所長 鈴木 健 電話 0198-26-3211
秋田市建設技術協会（事務局：秋田市農林部農地森林整備課）
事務局 目黒 渉 電話 018-866-2117

東北横断自動車道釜石秋田線（釜石～花巻）の進捗状況は、下記URLでご覧いただけます。

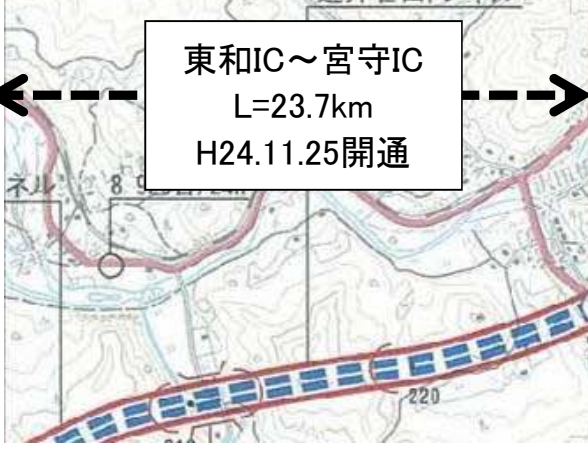
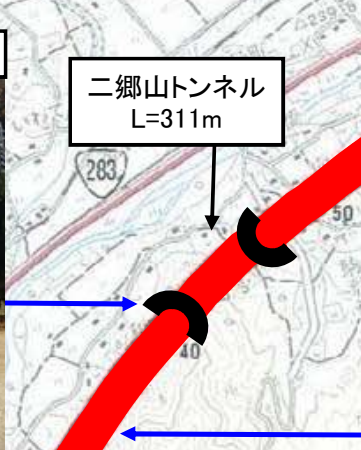
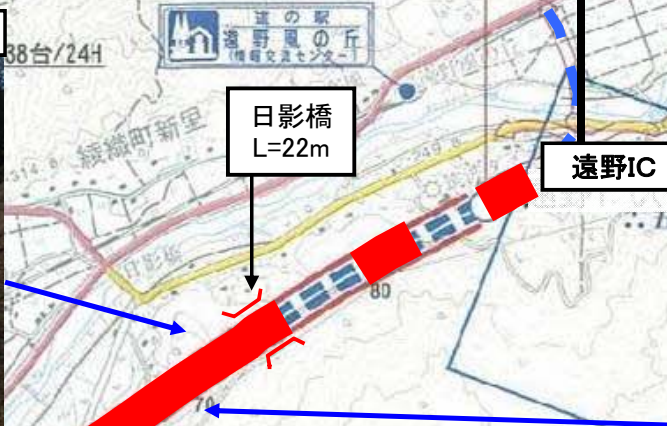
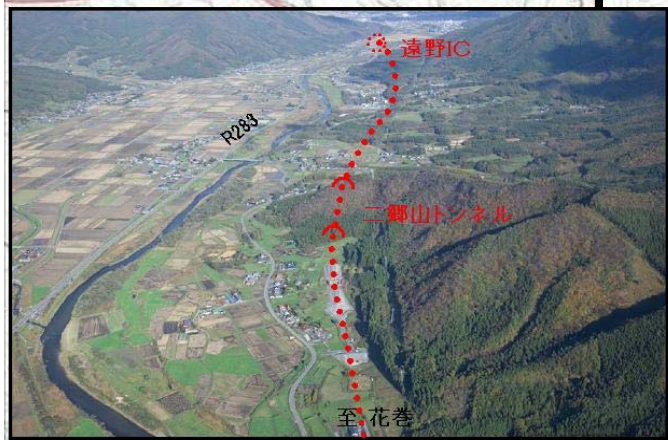
<http://www.thr.mlit.go.jp/iwate/fukkoudouro/index.htm>



丸数字が今回の現場見学順序になります。

東北横断自動車道 釜石秋田線(遠野～宮守)工事状況

延長 L=9km



施工中

H26. 10月末 現在

東北横断道(釜石～花巻)の整備により予想される効果

道路整備により期待される効果(災害救助・救援)

- ・遠野市は、平成19年と平成20年には防災訓練を実施し、被災直後から後方支援拠点として被災地を支援しました。
- ⇒釜石～花巻間の整備により、「復興支援道路」として機能強化され、被災地の1日も早い復興に向けて大きな期待



▼被災地に向かう緊急車両
(国道283号遠野市内)



道路整備により期待される効果(医療)

- ・釜石地域の医療圏では、岩手医科大学付属病院などの盛岡市方面に約5割を搬送しています。(図1)
- ・長い搬送時間や安定した搬送に不安を抱える状況が続いています。(図2)
- ⇒釜石～花巻間の整備により、患者と救急隊の負担を軽減、走行中も継続して医療措置を行える可能性も

管外搬送の約5割が盛岡市方面
(釜石→盛岡：約140分)

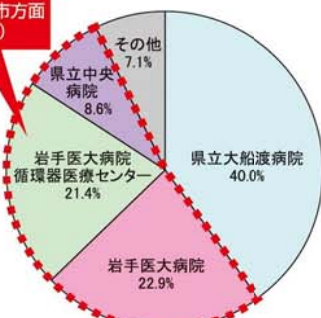


図1
釜石地域(釜石・大槌)における
管外搬送の状況(H24)

- ・釜石市内には第三次救急医療施設がなく、心筋梗塞等の治療は盛岡など、管外の医療機関に依存



図2
救急搬送の問題点
(釜石地域→盛岡方面)

道路整備により期待される効果(産業)

- ・企業立地の魅力の向上が期待
- ⇒工場集積の進んだ内陸と釜石港が最短で結ばれ、沿線への産業集積が期待されます。

